



よこぜ議会ナビは
横瀬町議会が皆さんに
年4回お届けする議会発行の
広報紙。議会審議の経過や議員の活動を
解説とともにわかりやすくお伝えしていきます。



よこぜ



議会ナビ



議会のことを
コンパクトにお知らせ

2018年
平成30年春号(3月定例会)



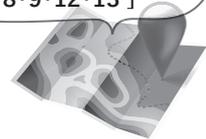
平成30年度予算
町のお金の使い道は



審議した議案とその結果
公開します 議長交際費



一般質問は
8名の議員が登壇



一般会計予算、数字で見ると
町民1人当たり40万6776円



人口は4月1日現在で計算しています

数で可決 開設

町民みなさんからの税金
11億939万円



(単位：万円)
※金額は1万円未満四捨五入で計算しているため、合計額が一致していません。

問 よこらぼの提案内容や採用事業の成果などの評価や反省は、どのようにするのか。

答 情報開示をしていきます。地方創生総合戦略の中で、あと2年で総括し、第6次総合振興計画に活かします。よこらぼは手段であり、最後は町民の利益にならなければなりません。

問 総合計画策定事業の基礎調査支援委託料に関して金額比率が高く、アンケート調査をすることなどが、計画書作成まで入っているのか。

答 アンケートだけでなく、町民の意見を広く取り入れるためのワークショップを開いたり、個別に聞き取りをしていきます。町の人を巻き込むノウハウを持ったプロと一緒に考えたい。

問 町のさまざまな調査は重複することが多く、もったいないのでは。

答 各部署の調査が散発しているの、第6次総合計画策定に向けて町の調査はまとめていきたい。

平成30年度予算に関して、議員はココを聞きました (抜粋)

問 マイナンバーカードの実績は。

答 平成30年3月1日現在、832枚で9.8%の交付率です。

問 地域包括支援センター事業費が実質マイナスだが、介護の中心事業なので、きめ細やかなサービス確保のために人的補充をお願いしたいが。

答 健康づくり課は、マンパワーが不足しているので補充を考えています。

問 小児科オンラインとは。

答 よこらぼの事業で、スマートフォンなどから18時から22時まで小児科医への相談が可能になります。

問 ICT整備運営事業のデータ通信費の詳細は。

答 タブレット1台当たり月額2953円×各校50台×12カ月です。

問 町民会館のWi-Fi容量等の詳細は。

答 容量は約50台まで接続可能で、受信時最大速度が100メガ、送信時の最大速度が3.75メガで、費用詳細は、初期費用が5万4000円、通信費が

自主財源…町が自主的に徴収できる財源です。地方税等。
依存財源…国や都道府県の意思に依存する収入です。
国庫支出金(補助金)、地方譲与税等。



「よこらぼ」による

小児科オンライン相談を



【一般会計予算】
反対です

内藤純夫 議員

花咲山に対し、町長は以前議会で「お金をかけない公園をつくる」と発言していますが、職員等の派遣等ですでに町の予算を使っています。本年度も約400万円の予算がついていますが、基本計画もないまま開発用地を広げることは、土砂流失等の災害が発生する危険が多くなります。今、この事業を正しい方向に向けたいと維持管理費・復旧費等、将来町の重荷になると考えます。

【討論】
賛成です

宮原みさ子 議員

横瀬町地方創生総合戦略実行3年目の本年は、積極的に予算編成されたものになっており、人口減少と厳しい財政事情が続く中、町民のための予算となり、今後につながる事業の予算になるよう期待して賛成といたします。

大野伸恵 議員

自主財源の割合も増え、堅実な予算となっています。行政全般にわたり、よこらぼ等の各手段を使い、目的である住民福祉の向上に努めていただくようお願いいたします。

【国民健康保険財政調整基金条例】

【討論】
反対です

新井鼓次郎 議員

基金を設置することは賛成ですが、「現金は必要に応じ、最も有効かつ有利な有価証券にかえることができる」という第3条第2項は、損金を発生させる可能性があるため、削除あるいは安全を保障する文言に書き換えて再提出してもらいたい。

【国民健康保険税条例】

【討論】
反対です

浅見裕彦 議員

国民健康保険は社会保障の重要な施策であり、年金も上がらない中で負担増を行うことはすべきでないと考えます。資産割を減らし、所得割をふやすことには同意できますが、後期分を今回ふやすことには納得できません。

月額5200円×12カ月です。

【問】花咲山関係の予算は。

【答】花咲山に限った予算はとっていません。

【問】町の土地の賃借料と面積は。また賃借地の解消に向けて今後の考えは。

【答】3億4230万円で、約9万平方メートルです。財政運営を考えると賃借費も小さくないので、コンパクトにすることを考えていきたい。

平成29年度補正予算を可決

質疑をピックアップ

【問】本年度補正予算が約1割の大幅な減額になった理由は。中でも社会資本整備総合交付金と防災安全対策事業の減額幅が大きいのはなぜか。

【答】特定財源の中の事業が多く、補助金で行うことが、厳しくなっているのが現状です。当初、希望しているものが、そのままできることが少なくなり、町の一般財源の負担のないように努めていく中で減額になりました。今後も補助金取得に向けて努力していきたい。

条例案を撤回 ↓ 再上程 ↓ 可決

条例としての要件が整わない不完全な状態で上程され、議会の指摘により、撤回、修正が行われ、再度上程され可決されました。

手話言語条例を可決

議員発議の横瀬町手話言語条例が、全会一致で可決いたしました。当条例は、手話の普及とともにろう者の方々、全ての町民と一緒に安心安全幸せに暮らせる町を目指すもので、前定例会にて総務文教厚生常任委員会に付託となり、委員会での審議修正の後、今議会に再び上程され成立いたしました。



賛成…○ 反対…× 欠…欠席

※印は議長。議事進行を行う議長は賛否の表明はしません。
賛否同数の場合のみ議長裁決として賛否表明し、その場合は「裁」と記載します。

平成30年3月定例会 審議した議案とその結果		審議結果	向井芳文	黒澤克久	阿左美健司	宮原みさ子	浅見裕彦	新井鼓次郎	内藤純夫	大野伸恵	若林想一郎	関根修	小泉初男	若林清平
条例の制定	横瀬町国民健康保険財政調整基金条例	可決	×	○	×	○	○	×	○	※	○	×	欠	○
	横瀬町子ども・子育て審議会条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	欠	○
	横瀬町指定居宅介護支援事業者の指定に関し必要な事項並びに指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	欠	○
	横瀬町地域公共交通会議条例	可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	※	○
条例の一部改正	横瀬町一般職の任期付職員の採用等に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	欠	○
	横瀬町職員の給与に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○
	横瀬町国民健康保険税条例	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	※	○
	横瀬町後期高齢者医療に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○
	横瀬町重度心身障害者医療費支給に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○
	横瀬町国民健康保険条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○
	横瀬町介護保険条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○
	横瀬町都市公園条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○
	横瀬町町営住宅条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○
	横瀬町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例	可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	※	○
廃止条例	横瀬町国民健康保険の保険給付費支払基金の設置、管理及び処分に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○
補正予算	平成29年度 一般会計（第5号）国民健康保険特別会計（第3号）介護保険特別会計（第3号）下水道特別会計（第2号）浄化槽設置管理事業特別会計（第2号）【各予算案ごとに裁決しました】	可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	※	○
	平成30年度 一般会計 国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、下水道特別会計、浄化槽設置管理事業特別会計【各予算案ごとに裁決しました】	可決	○	○	○	○	欠	○	○	×	○	×	※	○
その他	埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少について	可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	※	○
	埼玉県市町村総合事務組合の規約変更について	可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	※	○
	町道の路線の変更について	可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	※	○
	町道の路線の認定について	可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	※	○
人事	横瀬町教育長の任命について	同意	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	※	○
	横瀬町固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	※	○
請願	国民健康保険の県単位化にあたっての請願書	趣旨採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	「若者も高齢者も安心できる年金制度」を国の責任で創設するための意見書提出の請願	委員会付託	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	※
発議	横瀬町手話言語条例	修正可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※

議員発議

賛成討論 黒澤克久議員…総務文教厚生常任委員会において議論いただき、当初案よりバランスの取れた、より横瀬町に適した条例が示されたと思います。



平成29年度 議長交際費 “こんな使い方をしています”

4月13日	あしがくぼ氷柱感謝祭 会費	3,000円
4月15日	小鹿野春まつり 会費	3,000円
4月20日	横瀬町老人クラブ連合会総会 会費	3,000円
5月12日	横瀬町消防団歓迎会 会費	7,000円
5月14日	和紙の里文化フェスティバル観光懇談会 会費	2,000円
5月17日	鉦山保安式典 会費	3,000円
6月3日	ほうしょう幼稚園50周年記念式典 会費	5,000円
6月6日	秩父商工会議所平成29年度通常議員総会懇親会 会費	5,000円
6月19日	平成29年度横瀬町観光・産業振興協会懇親会 会費	4,000円
6月20日	議会議員 子 香典	5,000円
	議会議員 子 花輪	5,400円
7月13日	2017年原水爆禁止国民平和大行進 賛助金	3,000円
8月9日	武甲観光ぶどう協会及び横瀬観光ぶどう組合合同開園式 会費	4,000円
8月14日	秩父音頭まつり 会費	5,000円
8月15日	長瀬船玉まつり 会費	5,000円
9月29日	区長会懇親会 会費	4,000円
10月8日	龍勢観光祭 会費	2,000円
10月29日	秩父郡市医師会110周年記念式典・祝賀会 会費	5,000円

11月15日	米寿・喜寿を迎える会員の祝賀会 会費	3,000円
11月19日	ちちぶ荒川新そばまつり 会費	2,000円
11月20日	元町議会議員 香典	5,000円
11月30日	年末救援統一基金 賛助金	3,000円
12月1日	議会議員病気見舞い	10,000円
12月3日	秩父夜祭観光祭懇談会 会費	2,000円
12月10日	小鹿野鉄砲まつり 会費	2,000円
12月15日	横瀬町消防団役員忘年会 会費	7,000円
1月6日	横瀬町消防団・横瀬町消防支援隊新年会 会費	7,000円
1月16日	町村議会議長視察研修会・懇親会 会費	8,000円
1月17日	平成30年JAちちぶ新年祝賀会 会費	5,000円
2月1日・2日	議会行政視察手土産代	9,000円
2月16日	横瀬町消防団・横瀬町消防支援隊交流会 会費	7,000円
2月23日	県北地域町村議会議長懇談会 会費	6,000円
3月19日	観光・産業振興協会新春懇親会 会費	4,000円
3月20日	ちちぶ定住自立圏関係者懇親会 会費	5,000円
3月26日	「秩父吉田の龍勢」国の最重要無形民俗文化財指定記念行事 会費	3,000円

合計で35件、16万1,400円でした



ここからは 一般質問です

一般質問とは、議員が政策提言も含めて町政全般について質問するものです。この議会日よりでは、議員本人が執筆（要約）したものを載せています。



おおの のぶえ
大野伸恵議員が聞く！

除雪機を買いませんか？

- 問** 横瀬小学校給食搬入口の除雪が問題となっていて、対応がされていない。教職員負担軽減のため、除雪機の購入は。
- 答** 教育次長 今後検討していきたいと思います。
- 問** 持続可能な町にするため横瀬町の将来像を描く必要がある。地域のより住みやすい環境づくりのため、マスタープランの作成や社会資本整備は。
- 答** 副町長 32年度から実施の町総合振興計画の作成に合わせ、30年度より準備に入ります。その中で、社会資本整備も住民の声を反映し、検討していきたいと思っています。
- 問** 町長と住民の望む政策の齟齬が生じた場合どうするか。
- 答** 町長 住民の声が大きですが、将来世代の声にならない声も大事にしたいと思います。
- 問** 議会で実施した木造校舎建築・認定こども園など他町村の視察が有益だった。職員研修として実施しないか。
- 答** 町長 外を知ることは大切、積極的に進めていきたいと思っています。

くろさわ かつひさ
黒澤克久議員が聞く！



横瀬町のFM^{サトチバ}状況は？

- 問** 施設、町有地などのFMの認識、今後について。
- 答** まち経営課長 横瀬町公共施設等総合管理計画に基づき長期的な視点をもって更新、統廃合、長寿命化を計画的に行うことにより、財政的負担の軽減化平準化を図るとともに公共施設の最適配置を目指しています。来年度、第6次総合計画策定のため行う基礎調査結果の活用を考えています。
- 答** 町長 中長期的な視点が非常に重要です。10年〜30年先を見据えて、町の人の想い、望んだものが、そして人口減少時において持続可能かどうか、事前の段階で情報収集・分析、そして計画に落とし込んでいくことが必要です。うさぎざわ左岸の活用を考えたときに、気をつけなければいけないのは、あそこはそのままでは使えません。追加投資をする必要が出てきます。その中で一番よい利用方法を考えていきたいと思っています。

わかばやし そういちろう
若林想一郎議員が聞く！

人口減少社会に対する施策について

- 問** 日本の人口は、2060年に9300万人になると推計されている。地域を活性化させるため、知恵を絞って工夫を重ね、定住人口増と交流人口増を図ることは急務。子育て世代を対象とした教育環境の整備（横瀬小学校第2校舎の建てかえ）、子育て環境の整備（認定こども園の推進）、空き家対策、都市機能を中心市街地に集約するコンパクトシティの実現や雇用機会の創出は、特に重要な課題。それぞれの課題について、町の取り組み状況と今後について問う。
- 答** 教育次長 横瀬小学校整備については、国の交付金・補助金の活用等も含め検討中です。
- 答** 子育て支援課長 ほうしゅう幼稚園は、平成30年4月に認定こども園に移行するための手続等がほぼ完了しています。
- 答** まち経営課長 空き家は、登録70件のうち契約成立が40件という状況です。コンパクトシティは、今後の検討課題の一つです。
- 答** 振興課長 雇用については、今後も情報発信と再就職支援を続けていきます。





みやはら
宮原みさ子議員が聞く！

住みよいまちづくり対策は？

問 孫育てに役立つ情報を提供する「祖父母手帳」の配布導入は。

答 子育て支援課長 子育て世代とのギャップを埋め、コミュニケーションが円滑に行われるよう、町として既存の手帳を購入し、配布できるように検討していきたいと思っています。

問 予防接種などのスケジュール情報を電子メールなどで発信する「すくすくメール」の導入は。

答 子育て支援課長 町では、個別支援や個別通知で告知できていますので、当面は現状のまましていきたいと思っています。

問 次世代型の子育てサークル「なかまほいく」の導入は。

答 子育て支援課長 情報を周知するチラシを配布し、ママたちが主体的に活動できるように努めていきたいと思っています。

問 飼い主のいない猫を見守っている町民に対して、不妊去勢手術やえさ代などの助成をする取り組みの考えはあるか。

答 振興課長 町内の状況を見ながら、県で行っている助成金制度が受けられるか検討していきたいと思っています。

せきね おさむ
関根 修議員が聞く！



地域医療の充実を

問 秩父の地域医療の中核を担う秩父市立病院の充実は、横瀬町の住民が安心安全に暮らせるよりどころである。地域医療に関し、秩父市との協力関係を展開する考えはあるか。横瀬町から秩父市立病院に対し2000万円程度の補助金を拠出し、市民との個室利用時の差額をなくすよう提案してはどうか。

答 町長 秩父市との協力関係は重要です。新たな負担増は困難ですが、いろいろな協力関係を検討していきます。

問 平成16年度の緊急行財政改革で町長等3役の給与の減額を行った。現町長の就任以降どうか。

答 総務課長 行政改革時に期限付きの減額条例により、町長等3役は給与の減額をしました。就任以降は期限が切れ、もとの条例に戻っています。
答 町長 現在も条例上、県下最低水準ですが、適正と考えます。

※その他、高齢者サロンについても質問しました。

あさみ けんじ
阿左美健司議員が聞く！



町の契約手続と学力向上対策

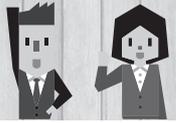
問 町発注の契約手続の方法は。

答 まち経営課長 法令遵守し、入札、随意契約のメリット・デメリットを考え手続を進めます。
問 平成26年度から28年度の3年間で入札が87件から43件、金額が6億8000万円から3億2000万円に減り、随意契約が1億9000万円から3億1000万円に増えているが。

答 まち経営課長 電算システム改修、計画策定などプロポーザル方式の契約もあり、随意契約が増えています。今年度、随意契約ガイドラインを作成予定です。

問 小中学校の学力調査の結果が悪い。県平均より最大8.3ポイント低いなど、最下位クラスの学年もあるが対策は。また、部活動の負担の実態把握はどうか。

答 教育長 学問に王道なし。県との差はありますが、伸びは県を上回っています。いい学年の取り組みを共有化したり、情報機器を有効活用して力を伸ばしていきたい。部活動は自主的かつ自発的であるべき。問題があれば、校長を通じて指導しています。



8名が町に問う 一般質問

一般質問とは、議員が政策提言も含めて町政全般について質問するものです。この議会日よりでは、議員本人が執筆（要約）したものを載せています。



むかい よしふみ
向井芳文議員が聞く！

「よこらぼ」のちから

問 これまでの自己評価は。また、町民による認知度の低さを感じるがいかがか。

答 まち経営課長 大変成果を感じています。しかし、広報はしているものの、認知度の低さは反省すべき点です。今後、周知を図るための冊子を配布する予定です。

答 町長 提案数・内容・その他、想定以上により結果になっています。

問 各課施策とのマッチング状況とその情報共有は。また、町民の個人情報を守るなど、セキュリティは大丈夫か。

答 まち経営課長 各課所において多くの採択事業とのマッチングが生まれています。

答 町長 情報共有はしっかりとされています。

答 副町長 セキュリティーはしっかりと意識をしております。

問 この事業を通じて、ファシリテーターの重要性が認識されたのでは。

答 まち経営課長 その重要性は認識しており、育成の機会をつくっていきけるよう検討しています。

問 今後の展開は。

答 まち経営課長 現状維持をしつつ、必要に応じて柔軟な検討・対応をしていきたい。

あさみ やすひこ
浅見裕彦議員が聞く！



危機管理(非常時)体制の充実を！

問 地域おこし協力隊員の位置づけと、その中で横瀬町の活性化をどのように図ろうとしているのか。またテーマを示すことをどう考えるか。

答 まち経営課長 町の魅力ある資源を新鮮な視点で掘り起こすこと。旧芦ヶ久保小の管理とよこらぼ提案の管理を頼み、後は自由裁量と考えています。

問 芦ヶ久保の氷柱での交通混雑について町の認識・対応状況と、今後の対策について。

答 振興課長 予測していない混雑があり、今後駐車場や誘導員の配備を事前検討し、電車利用のPRを進めます。



問 農山村地域振興について、町の耕作放棄地を増やさない施策と、有害鳥獣駆除についての現状と対策は。

答 振興課長 現在までに電気柵補助75件延べ6656メートル設置するとともに、武甲猟友会による鹿・イノシシ等駆除を行い、農作物の被害を減らすように努めています。



傍聴ナビ

議会を傍聴して

武蔵野銀行横瀬支店長 小林篤央

3月定例会を傍聴された小林篤央様から、ご意見・ご感想をいただきました。

議会を傍聴するのは、12月に次いで2回目です。最初に議会を傍聴した際に感じたことは、議場と傍聴席が近く一体感があり、自ずと質疑内容に聞き入ってしまったことです。議員の方々が町民の意見を汲み取って、細かく調べ、よりよいまちづくりを考え質問され、富田町長を初めとする町職員の方々の対応もわかりやすく、町の現状について大変参考になりました。当行も横瀬町の発展に貢献できるように努力していきたいと考えています。





表紙“クイズ de ぎかい”
こたえは

「町民グラウンドの 人工芝グラウンド」

このグラウンドは平成 26 年度に整備され、平成 27 年 4 月より利用が開始されました。サッカーだけでなく、ウォーキングやランニング、体操等さまざまな使い方ができますので、ぜひ足を運んでみてください。

※貸し出し中は使用不可



編集を終えて

3月定例会では、条例案が撤回となる事態になり再度議案上程を行い可決されるという、今までにない議会になりました。その他、活発な議論が展開され、平成 30 年度の予算が可決成立いたしました。

議会ナビでは、これからも、町民の皆様が、知りたいことをわかりやすく、お伝えしていきたいと考えています。住みよいまちづくりを目指して今後も取り組んでいきますので、よろしく願いいたします。(M・M)



よこぜ議会ナビ

2018年
平成30年春号(3月定例会)



発行：埼玉県横瀬町議会

〒368-0072

埼玉県秩父郡横瀬町大字横瀬 4545 番地

tel.0494-25-0119 fax.0494-23-9349

発行責任者：議長 小泉初男

編集：議会だより編集委員会

委員長／向井芳文 副委員長／阿左美健司
委員／大野伸恵・浅見裕彦・宮原みさ子

東(奔)西(走)



議会行政視察 (2月1日・2日 7名参加)

視察先…佐野市認定こども園あかみ幼稚園・栃木県那珂川町・宇都宮大谷資料館・道の駅ろまんちっく村・鹿沼市栗野小学校



認定こども園あかみ幼稚園

町の課題解決に参考になる各種施設です。あかみ幼稚園では教育・保育に対し高い使命感と、すばらしい環境施設スタッフに驚きました。

那珂川町では地方総合戦略等につき説明を受けました。大谷資料館では石の採掘跡を観光資源とした発想を目の当たりにしました。道の駅ろまんちっく村では、異業種コラボで利益増が図



鹿沼市立栗野小学校

られ、まさに「よこらぼ」の実践でした。栗野小学校では「地材地建」の木造校舎建築基本方針についてご教示いただきました。今後の議会活動に大変有意義な視察となりました。

知ってほしい！ 知らせたい！ 議会活動あれこれ



📍 常任委員会のうごき

総務文教厚生常任委員会

(1月18日・2月6日)

①付託案件 発議第3号横瀬町手話言語条例

②その他

(2月27日)

①付託案件 請願第1号 国民健康保険の県単位化にあたっての請願書

②横瀬町教育委員会自己点検・自己評価報告について

③横瀬町中学生国際交流事業について

④その他

産業建設常任委員会 (2月27日)

あしがくぼの氷柱実績と今後の対策について説明を受けました。

📍 秩父広域市町村圏組合議会からの報告

第1回2月定例会は、2月16日午前10時から秩父クリーンセンターで関係者全員出席のもと、議案第1号から第10号まで審議、可決されました。

次の定例会は

条例改正・補正予算を中心に
審議します

6月上旬開会予定